

総支部長 竹田 智彦(1978 電子工学科)
 ※()内は入学年度・学科となっています。

首都圏総支部では、4月4日(土)13時より野川・深大寺・大学周辺を訪ね、16回目の桜を見る会を開催しました。時折小雨が降る一日でしたが、首都圏総支部会員25名、会員家族3名、計28名が参加し満開の桜を楽しみました。大学に集合後、野川・深大寺まで桜を訪ね散策ののち、大学に戻って構内の桜と新しい建物を見学。15時20分よりリサーチ3階で「血圧計だけで“血管年齢(血管の硬さ)”を測れる医療技術『API・AVI』と題した斎藤之良氏(1973年通信工学科)ミニ講演会、会員同士のフリー交流会の後、さかなや道場 調布東口店にて22名(首都圏総支部19名、ご家族3名)が参加して懇親会を行いました。楽しく賑やかに交流を深め19時お開きとなりました。詳しくは参加した役員からのレポートをご覧ください。



野川沿いの桜

(1) 野川・深大寺 桜ツアー： 当日は小雨ながらも野川沿いの桜は散り際の風情を湛え、深大寺までの会員12名、ご家族3名、総勢15名の参加者と一緒の道中では、春の息吹を味わいました。名物の深大寺そばの滋味とともに、新春の爽やかな一日を満喫いたしました。

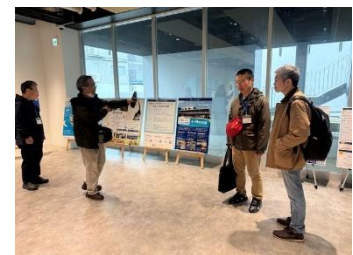
(1970 応用電子工学科 幹事 宮保憲治)



深大寺にて

偶然、電通大ラッピングバス
がお出迎え

(2) 学内 桜ツアー： 学内桜ツアーでは、主に本学東地区に最近オープンした2施設、即ち、東11号館のe-Nexus棟(注：J-PEAKSという文科省支援プロジェクトを推進する中核的拠点施設)及び隣りのUECコミュニケーションミュージアム別館(注：6つのゾーンに通信の歴史を物語る貴重な機器等を展示)を訪れ、ガイドの説明に耳を傾けるとともにe-Nexus棟の展示に目を通しました。なお、ガイドは3年生の菅恭太郎さん(注：学友会誌“群青”の編集委員長)が担当してくれました。ツアー内容の事前告知が不足したためか、参加者は会員10名、ご家族1名、計11名でした。



(1971 電子計算機学科 副総支部長 増田悦夫)

(3) ミニ講演会 : 1973 年通信工学科入学の齋藤之良さん(株式会社志成データム 代表取締役)に開発中の“血管年齢(血管の硬さ)”を測れる家庭用血圧計のお話を伺い、講演後の測定体験は各自、血管状態を知る絶好の機会になりました。また開発資金確保のためのクラウドファンディングの紹介があり、皆様のおかげでその後、数日でファンディング成立となりました。(1973 電子計算機学科 幹事 渡辺一夫)



講演する齋藤氏

<https://readyfor.jp/projects/166229-PASESA>



上: リモート参加の皆さん
左: 現地参加の皆さん

(4) 懇親会: さかなや道場に会場を移しての懇親会は総勢 22 名。講演会の片付け係を残して先に入った面々はさっそく乾杯の予行演習。全員が揃ってよいよ本番。竹田総支部長の開会の言葉に続き、傘総支部顧問の乾杯の音頭でさっそく歓談の花が満開に。最後は山森おもちゃの病院長に閉会の言葉を頂き、名残を惜しみつつ散会となった。(1975 材料科学科 幹事 西野幸博)



以上